

# 佐久穂小・中学校グランドデザイン

学校教育目標

さらなる

## 創造への挑戦

### 【校訓：児童・生徒のあいことば】

自主 かしこく 自ら求め学び続ける子 「知」  
 晴明 あかるく 明るく晴れやかな心をもつ子 「徳」  
 壮健 たくましく たくましく生きようとする子 「体」  
 敬愛 あたたかく 人を敬い、郷土を愛する子 「情」

### 取り組み

- 子どもの「挑戦力」をのばす  
学習環境づくり
- 地域との「絆」をより太くする

みんなで

ふるさと・未来を  
つくっていこう



### <重点活動>

#### 1 あいさつ

- あいさつを交わして、仲間づくりの第一歩を
- あいさつのあふれる明るい学校づくり

#### 2 交流

- 学級・学年の仲間づくり（同年齢交流）
- 保・小・中の交流（異年齢交流）
- ふるさと学習（地域交流）
- ゆめゆり（小諸養護学校分教室）との交流

#### 3 歌声

- 歌うことで心をつなげる仲間づくり
- 歌声の響く温かな学校づくり

#### 4 清掃

- 学校を大事にする仲間づくり
- 美しく、生活しやすい学校づくり

めざす姿

自分の考えを自分の言葉で表現する  
児童・生徒を育成したい！

【発展期】これまでに身につけたことを発展させたり、生き方を考えたりすることを重視。自らの課題を見つけ解決する力を育成し、個性や能力の伸長を図る。

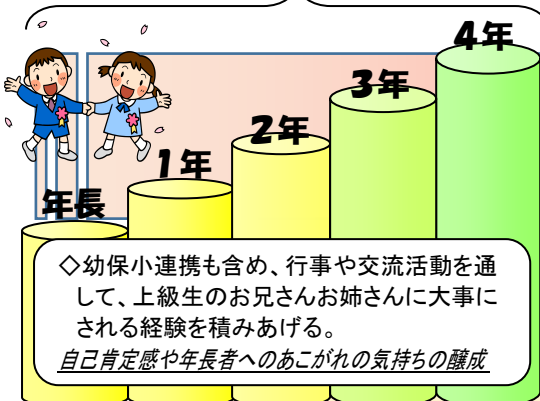
### 【活用期】

段階的に教科担任制を導入。これまでの学習や生活で身につけたことを活用し、学力の定着と論理的思考の育成を図る。

### 【地域の願い】

- 子どもは町の未来
- 小中一貫教育で、  
ゆとりや継続性のある教育を
- 心豊かな子ども、地域を愛する子

【基礎充実期】学級担任制を基盤に、繰り返し指導や補充指導を重視。学習規律や基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。



◇5年から教科担任制を徐々に増やし、7年で完全に移行する。  
 ◇中学校職員による教科指導や、中学生との交流を通して、自身の成長モデルを明確にする。  
 中1ギャップの解消  
 スムーズな中学校生活への移行

◇行事や交流活動を通して、小学生とふれあい、年長者としての自覚を高め、共に育つ。  
 年少者を  
 慈しむ気持ちや  
 自己有用感の醸成

小学校

佐久穂教育

中学校

- 柱1：小中一貫教育・・・9年間見通した指導カリキュラムで効果的・系統的指導
  - 柱2：英語教育・・・佐久穂から世界に発信 9年間の独自英語教育カリキュラム
  - 柱3：キャリア教育・・・ふるさとを愛し、未来につながるキャリア教育
- 三本の柱で小中が連携し児童・生徒理解を深め生徒指導・進路指導・特別支援教育等を推進

情報・ICT教育  
英語教育  
音楽教育  
図書館教育  
を窓口に

### 《教育活動を支える基盤》

◇子ども理解と個に応じた指導、自尊感情の育成  
 授業のUD化など個に応じたきめ細かな学習や生活指導・特別支援教育を充実させるため、T・T・少人数学習・個別支援・人権教育や、関係機関との連携を進めていく

#### ◇授業力向上

分かる・できる授業をめざして、「3観点」を子どもの立場でとらえ直し1単元・1時間の授業をデザインする。

#### ◇学び合い

- 向学の気風ある仲間づくり・学校づくり
- 読書活動・家庭学習の充実

#### ◇健康な体づくり

- 早寝早起き朝ごはん、歯みがき
- 運動の生活化、体力づくり ○食育の充実

#### ◇地域連携

保護者・地域の方々と目的を共有し、共同の活動を充実させ、共に地域の子どもの育てる意識を醸成していく。

# 小中一貫教育

知・徳・体・情をはぐくむ

中学生が小学生の手を引いて登校



小学生の隣で中学生が掃除  
中学生の姿が目標に

中学生が小学生へ読み聞かせ



小・中学生が一堂に会しての音楽会や集会



9年  
8年  
7年  
6年  
5年  
4年  
3年  
2年  
1年

**発展期**  
8年生～9年生

- ・自らの課題を見つけ解決する力の育成
- ・個性や能力の伸長
- ・年少者を慈しむ心や自己有用感の醸成

**活用期**  
5年生～7年生

- ・学力の定着と論理的思考の育成
- ・5学年から一部教科担任制
- ・スムーズな中学校生活への移行
- ・「中1ギャップ」の解消

**基礎充実期**  
1年生～4年生

- ・学習規律の定着
- ・基礎的・基本的な知識・技能の定着
- ・年長者へ憧れや自己肯定感の醸成

同一歩調による  
小・中職員の連携・協力  
・教科の連携  
・指導面での連携

確かな連携と引き継ぎ  
・小学校職員による訪問

町内3保育園 他幼稚園・保育園との連携

9年間の系統性を  
大切にした  
教育の実践

豊かな心の育成

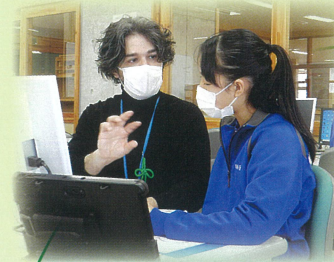
小・中職員間の  
相互理解

小中の職員全員で、小中全員の子どもを育てる

# 英語教育

グローバル化にも対応

積極的なコミュニケーション  
言語や文化に対する理解



**JUMP!**

発展期：8・9年生

身近な事柄や地域のことについて、  
聞く・話す・読む・書くの4領域に渡って、  
バランス良くコミュニケーションを図る



英語による掲示

**STEP!**

活用期：5～7年生

英語を用いてのコミュニケーションに慣れる  
読む・書くなど、初歩的英語の運用  
積極的にコミュニケーションを図る



ELTによる授業サポート  
ELT2人体制

ELTも  
小中の連携を  
考慮



**HOP!**

英文字に触れる

基礎充実期：1～4年生

遊びの中で英語に触れる  
全身で英語を体感  
教師や友達とコミュニケーション  
外国の言語や文化の違いを理解  
積極的に聞く・話す



担任の先生とのチームティーチング  
ELTも担任も元気はつらつ

英語教育サポート会社との  
コラボレーション

9年間の独自カリキュラムで  
楽しく 身近に 英語を学ぶ

小学校1年生から教科として英語に親しむ

# キャリア教育(ふるさと学習)

佐久穂のよさを  
知る

自分の生き方を  
考える

働く意義  
の実感

～学校応援団(120名)や地域の力～



中学生職場体験学習  
(8年)



高齢者疑似体験  
(9年)



地域地層学習  
(6年)



地域巡り(7年)



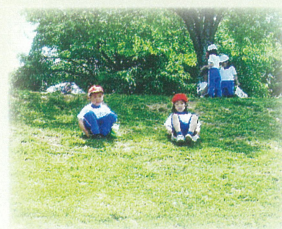
ブルーベリー狩り  
(3年)



田植え(5年)



こぶ太郎登山  
(4年)



地域への遠足(1年)  
元気が出る公園での  
そり滑り



八千穂高原ウォーク  
ラリー(2年)

体験的な遊び

9年

8年

7年

6年

5年

4年

3年

2年

1年

## 森林体験学習

4年生～8年生で実施

さくほ森の子育成  
クラブの協力



職場体験(8年)



林業の仕事(7年)



植林(6年)



高性能林業機械体験  
(5年)



シイタケの駒打ち  
(4年)



学校林「創造の森」



自作教材



ふるさとを愛し、誇りに感じる

佐久穂のひと、もの、ことに学ぶ